



令和元年6月20日
山形地方気象台
仙台管区気象台

令和元年6月18日22時22分の山形県沖の地震における 現地調査について

令和元年6月18日22時22分に山形県沖で発生した地震について、山形地方気象台、仙台管区気象台は、19日、「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度5強以上を観測した震度観測点（別紙参照）の観測環境及びその周辺を中心とした地震動による被害状況について、現地調査を実施しました。調査結果の概要は以下のとおりです。

○震度観測点の観測環境の状況

調査した以下の観測点について、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

- ・鶴岡市温海川(つるおかしあつみがわ) 震度6弱
- ・鶴岡市道田町(つるおかしみちたまち)※ 震度5強
- ・鶴岡市温海(つるおかしあつみ)※ 震度5強

※は国立研究開発法人防災科学技術研究所設置の震度観測点

○地震動による主な被害状況

上記の震度観測点から概ね200m以内の範囲で、建物の被害状況の確認や聞き取り調査を実施しました。

- ・外観から確認した建物の被害状況

調査した範囲内では外観からは被害は確認されなかった

- ・聞き取り調査の結果

鶴岡市温海川

「物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」

「冷蔵庫が多少ズリ動いた」

鶴岡市道田町

「立っていることが困難であった」

「棚の本がほとんど落ちた」

鶴岡市温海

付近住民からの情報は得られなかった。

問い合わせ先：仙台管区気象台気象防災部地震火山課 担当 調査官 福田
電話 022-297-8171 FAX 022-296-2861

別紙

調査対象地点



図 1 調査対象地点